

北九州港関係者の皆様へ

特定外来生物「ヒアリ（有毒）」にご注意ください

令和8年7月24日（金）、太刀浦第1コンテナターミナルにおいて、環境省が行う「令和8年度 港湾におけるヒアリ確認調査」を実施中に、約300匹のヒアリの疑いのあるアリが確認され、その後専門機関により特定外来生物「ヒアリ」と確認されました。

環境省では調査を継続しており、確認箇所周辺への殺虫餌の設置とモニタリングを実施中です。今後、同省の指示に従い、必要な対策を実施する予定ですので、ご理解・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

関係者の皆様も、ヒアリと疑わしいアリを発見した場合は、刺されないように十分注意していただき、下記（問合せ先）まで情報提供いただきますよう、お願い申し上げます。

【参考】環境省・福岡県情報（HPより要約）

- ヒアリは、攻撃性が強く、刺された場合、体質によってはアナフィラキシー・ショックを起こす可能性があるなど、人体にとって危険な生物です。
- ヒアリは、強い毒を持つため、素手で触らないようにしてください。
- 駆除する場合は市販のスプレー殺虫剤で行い確実に死んだことを確認してください。
- 万が一刺されたら、安静にし、急激に容体が変化する場合は速やかに病院へ行ってください。
- 環境省 HP「要緊急対処特定外来生物 ヒアリに関する情報」

<https://www.env.go.jp/nature/intro/2outline/attention/hiari.html>



環境省／撮影：九州大学細石先生

（問合せ先）

北九州市港湾空港局港営課 佐藤・末吉
（電話）093-321-5951